

日本酸化ストレス学会東海支部 第11回学術集会
開催および演題募集のお知らせ
(ハイブリッド開催予定)

日時： 2023年2月18日(土) 講演 13時00分～16時30分 (ハイブリッド開催)
ポスター発表&意見交換会 16時30分～18時
(オンサイトのみ)

会場： 自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター (OCC)

<http://www.orion.ac.jp/occ/>

およびWeb (Zoom) によるハイブリッド開催

感染状況により変更がある場合には、決まり次第お知らせいたします。

参加費： 学生無料。一般オンサイト参加 1,000円

(一般オンサイトの参加費は開催状況により異なる可能性があります。)

プログラム

1. 特別講演「熱・機械・レドックスセンサーを介した褐色脂肪組織機能の調節」
内田邦敏 先生 (静岡県立大学 食品栄養科学部)
2. 特別講演「プラズマ医療と酸化ストレス」
田中宏昌 先生 (名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター)
3. 一般講演、ポスター発表

演題募集 演題申込締め切り 2023年1月10日(火)

一般講演、ポスター発表の演題を募集いたします。奮ってご応募下さい。

演題、演者および共同研究者(演者に○)、所属、代表連絡先(氏名、所属、所在地、電話番号、メールアドレス)をメール本文に記載し、sfrrtokai-2022@nips.ac.jp (第11

回学術集会事務局)までお送り下さい。

発表形式：口頭発表（学生・若手を優先、発表 10 分＋質疑 5 分程度を予定）

ポスター発表はオンサイト会場にて、意見交換会時間に実施します。

詳細は後日お知らせします。

応募演題数によって調整する場合がありますので、ご了承下さい。

要旨締め切り 2023 年 1 月 24 日（火）

電子メールの本文に、代表者の連絡先（氏名、所属、電話番号、メールアドレス）を記載の上、Word で作成した研究発表の要旨（フォーマットは、以下をご覧ください。）を添付（Word および pdf）し、sfrtokai-2022@nips.ac.jp まで送信して下さい。なお、要旨には図表を挿入していただいても構いません。

事前参加登録 締め切り 2022 年 2 月 1 日（水）

参加者の把握のため、事前登録をお願いします。下記 URL にアクセスし、必要事項を記入し、参加登録してください。研究室内での取りまとめの必要はございません。

<https://forms.gle/FpF17EUpmGLzrw7X6>

URL のフォームから参加登録できなかった場合は、事務局 sfrtokai-2022@nips.ac.jp までご連絡ください。

主催：日本酸化ストレス学会東海支部

実行委員長：西田 基宏（生理研・九州大学）

学術集会事務局：自然科学研究機構 生理研 心循環シグナル研究部門

〒 444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山 5-1

TEL/ FAX 0564-59-5560

E-mail: sfrtokai-2022@nips.ac.jp

要旨作成例

反応補助基を備えたマンガンサレンによる酵素類似活性酸素消去

○則武幸延¹、梅澤直樹¹、加藤信樹²、久松洋介¹、樋口恒彦¹

1. 名市大・院薬、2. 東北大・院理

【目的】活性酸素種は、生体内において炎症や虚血・再還流時などにおける過剰な発生により、様々な疾患の原因や増悪の元凶となっている。そのため種々の抗酸化化合物が研究されており、水酸ラジカル等と化学量論的に反応して消去する分子は多く報告されているが、投与量が微量で有効な触媒的消去剤に関してはまだ実用性あるものはほとんど存在しない。著者らは、金属錯体の中でも……………

注意点

1. タイトル：MS ゴシック、フォントサイズ 14
2. 発表者：発表者に○、所属は番号で明示
3. 要旨：MS 明朝、フォントサイズは 12
4. 1 ページ以内（目的、方法、結果、考察）